

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 9 月 25 日 (2014.9.25)

【公表番号】特表 2013-536636 (P2013-536636A)
 【公表日】平成 25 年 9 月 19 日 (2013.9.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-051
 【出願番号】特願 2013-523763 (P2013-523763)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 28/02 (2009.01)

H 0 4 W 48/06 (2009.01)

H 0 4 W 48/08 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 28/02

H 0 4 W 48/06

H 0 4 W 48/08

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 8 月 6 日 (2014.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基地局装置に用いられる方法であって、

第 1 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータの変更通知にともなうページングメッセージを送信する工程を有し、

前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、第 2 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータを含むシステム情報ブロックタイプ 2 (S y s t e m I n f o r m a t i o n B l o c k T y p e 2) とは異なる特定のシステム情報ブロックに含まれ、

前記ページングメッセージは、次の変更期間中の前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータの変更を含むシステム情報の変更通知にも使用され、

前記システム情報ブロックタイプ 2 に含まれる前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内では変更されずに、変更を次の変更期間まで待つ必要があり、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内で変更されて、変更を次の変更期間まで待つ必要がなく、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを特定のユーザ機器 (U E) によるアクセスを禁止するために調整する工程を有し、

前記調整された前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを送信する工程と、を有することを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記特定のユーザ機器は、マシンタイプ通信 (M T C) デバイスおよび無線通信デバイスを備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記基地局装置は e N o d e B であることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

ネットワークの輻輳を制御するよう構成された基地局装置であって、プロセッサと、

前記プロセッサと電氣的に通信するメモリと

前記メモリに格納された命令と、を含んでおり、

前記命令は、

第 1 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータの変更通知にともなうページングメッセージを送信し、

前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、第 2 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータを含むシステム情報ブロックタイプ 2 (S y s t e m I n f o r m a t i o n B l o c k T y p e 2) とは異なる特定のシステム情報ブロックに含まれ、

前記ページングメッセージは、次の変更期間中の前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータの変更を含むシステム情報の変更通知にも使用され、

前記システム情報ブロックタイプ 2 に含まれる前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内では変更されずに、変更を次の変更期間まで待つ必要があり、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内で変更されて、変更を次の変更期間まで待つ必要がなく、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを特定のユーザ機器 (U E) によるアクセスを禁止するために調整し、

前記調整された前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを送信するために、実行可能であることを特徴とする基地局装置。

【請求項 5】

前記特定のユーザ機器は、マシンタイプ通信 (M T C) デバイスおよび無線通信デバイスを備えていることを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 6】

前記基地局装置は、e N o d e B であることを特徴とする請求項 4 に記載の基地局装置。

【請求項 7】

ネットワークの輻輳を制御するためのユーザ機器 (U E) に用いられる方法であって、

第 1 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータの変更通知にともなうページングメッセージを取得する工程を有し、

前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、第 2 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータを含むシステム情報ブロックタイプ 2 (S y s t e m I n f o r m a t i o n B l o c k T y p e 2) とは異なる特定のシステム情報ブロックに含まれ、

前記ページングメッセージは、次の変更期間中の前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータの変更を含むシステム情報の変更通知にも使用され、

前記システム情報ブロックタイプ 2 に含まれる前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内では変更されずに、変更を次の変更期間まで待つ必要があり、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内で変更されて、変更を次の変更期間まで待つ必要がなく、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを特定のユーザ機器によるアクセスを禁止するために取得する工程と、を有することを特徴とする方法。

【請求項 8】

前記ユーザ機器は、マシンタイプ通信 (M T C) デバイスであることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ユーザ機器は、無線通信デバイスであることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ユーザ機器は、ひとつのアクセスクラスを有することを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

ネットワークの輻輳を制御するよう構成されたユーザ機器 (U E) であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電氣的に通信するメモリと

前記メモリに格納された命令と、を含んでおり、

前記命令は、

第 1 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータの変更通知にともなうページングメッセージを取得し、

前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、第 2 のアクセスクラス規制 (A C B) パラメータを含むシステム情報ブロックタイプ 2 (S y s t e m I n f o r m a t i o n B l o c k T y p e 2) とは異なる特定のシステム情報ブロックに含まれ、

前記ページングメッセージは、次の変更期間中の前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータの変更を含むシステム情報の変更通知にも使用され、

前記システム情報ブロックタイプ 2 に含まれる前記第 2 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内では変更されずに、変更を次の変更期間まで待つ必要があり、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータは、現在の変更期間内で変更されて、変更を次の変更期間まで待つ必要がなく、

前記特定のシステム情報ブロックに含まれる前記第 1 のアクセスクラス規制パラメータを特定のユーザ機器によるアクセスを禁止するよう取得するために、実行可能であることを特徴とするユーザ機器。

【請求項 1 2】

前記ユーザ機器は、マシンタイプ通信 (M T C) デバイスであることを特徴とする請求項 1 1 に記載のユーザ機器。

【請求項 1 3】

前記ユーザ機器は、無線通信デバイスであることを特徴とする請求項 1 1 に記載のユーザ機器。

【請求項 1 4】

前記ユーザ機器は、ひとつのアクセスクラスを有することを特徴とする請求項 1 1 に記載のユーザ機器。